

1. 件名：  
東京大学大学院工学系研究科原子力専攻の防災訓練実施結果報告書（案）の概要説明について
2. 日時：  
令和3年4月20日（火） 9時30分～10時30分
3. 場所：  
茨城県原子力オフサイトセンター 原子力防災専門官事務室
4. 出席者：  
原子力規制庁東海・大洗原子力規制事務所  
関谷原子力防災専門官、宮下上席放射線防災専門官  
東京大学大学院工学系研究科原子力専攻（以下「東大原子力専攻」という。）  
主査、技術専門職員
5. 要旨  
東大原子力専攻より、2月19日（金）午後に実施された防災訓練の訓練実施結果報告書（案）の説明を受けた。  
訓練は、地震によって輸送容器から核燃料が放出され、原災法第10条及び第15条に該当する事象が発生、これへの対応能力の向上を目的として実施された。  
事前に教育や個別訓練を行い、本年度の総合防災訓練においては、円滑に活動が行われたことが確認された。  
防災本部内の各種表示要領等に関して、参考となる事業者のものを提示し、人数や緊対所の面積等の制約を考慮に入れ、工夫・改善して行くように助言した。
6. その他  
配布資料なし